

各 位

業績予想の修正、営業外収益の計上および特別損失の戻入に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年 11 月 9 日に公表いたしました平成 25 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成25年3月期第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日~平成24年12月31日)に おける営業外収益の計上および特別損失の戻入について、下記のとおりお知らせいたします。

記

## 1. 業績予想の修正について

(1) 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 58, 500	百万円 100	百万円 300	百万円 △1,250	円 銭 △28.14
今回修正予想(B)	57, 600	△1,750	△750	△5, 700	△128. 31
増減額(B-A)	△900	△1,850	△1, 050	△4, 450	_
増減率(%)	△1.5	-	-	_	_
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	58, 462	1,050	1, 067	△803	△18. 08

## (2)業績予想修正の理由

通期の連結業績につきましては、需要の低迷や市場環境の変化により、今後とも厳しい状況が続く ものと予想されます。また、当第4四半期において構造改革費用を見込んだことなどから、平成24年 11月9日に公表いたしました平成25年3月期の通期業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、第4四半期の為替レートは1米ドル85円を想定しております。

(注)上記の業績予想は、当社が現時点で得られた情報を合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、当社製品の需給の急速な変動、米ドルを中心とした対円為替相場の変動および日本の証券・株式相場の変動など様々な状況により異なる場合があり得ることをご承知おきください。

## 2. 営業外収益の計上について

平成25年3月期第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日~平成24年9月30日)において、 為替差損617百万円を営業外費用に計上しておりましたが、昨今の為替相場の変動により、平成25年 3月期第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日~平成24年12月31日)では、1,024百万円の 為替差益の発生となったため、平成25年3月期第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日~平成 24年12月31日)において為替差益407百万円を営業外収益に計上いたします。

これは、平成25年3月期第3四半期末時点における、主に当社の外貨建資産・負債の評価により差益が生じたものであり、この金額は今後の為替相場の動きに伴って変動いたします。

## 3. 特別損失の戻入について

当社が保有する「その他有価証券」に区分される投資有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成25年3月期第2四半期連結累計期間において、減損処理による投資有価証券評価損を特別損失に計上しておりましたが、その一部につき、株価の回復により、平成25年3月期第3四半期連結会計期間において、投資有価証券評価損の戻入が生じましたのでお知らせいたします。

平成25年3月期第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月 31日まで)の投資有価証券評価損の総額	△261 百万円 (△: 戻入益)
(=A-B)	(公·庆八盆)
(A)平成 25 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 24 年 12 月 31 日まで)の投資有価証券評価損の総額	0 百万円
(B)直前四半期(平成25年3月期第2四半期)連結累計期間(平成24年4月1 日から平成24年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	261 百万円

- ※ 四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
- ※ 当社の決算期末は、3月31日です。

以 上